

競技上の注意

- 1 プログラムの競技上の注意・連絡を必ず確認してください。
- 2 主審・副審は原則高校生の公認審判員が行います。
- 3 個人戦では、監督1名と選手1名のみがベンチに入れます。ただし、監督の代わりにアドバイザーとして当該校の校長・教員・部活動指導員・生徒のいずれか1名、または校長の承認を得たコーチ1名のベンチ入りを認めます。通信機器を用いてのアドバイスは禁止です。
- 4 試合の途中でアドバイザーを変更することはできません。
- 5 同時に複数の選手のベンチに入る場合は、監督・アドバイザーが移動をしてください。
- 6 抗議権は選手のみです。
- 7 アドバイザーは、必ずIDカードをつけてベンチに入って下さい。生徒が個人戦のベンチに入る場合は審判長のところでリボンをもらって、つけてから入るようにしてください。IDカードは返却していただく必要はありません。
- 8 ベンチは、同じ側に設置します。トーナメント表の番号の小さい選手が本部に近い側、番号の大きい選手が本部席から遠い側とします。
- 9 全国大会に出場する男女各12名は閉会式に参加してください。表彰式では上位4名を表彰します。

進行上の注意

- 1 進行はタイムテーブルに従って行います。時間になれば直接、コートに入ってください。ただし、時間の変更やコートの変更があれば、放送で指示します。
- 2 開会式はフロアに並んだ状態で行います。(下図参照)入場ならびに退場の行進はありません。
- 3 練習が終わったら、すぐにユニフォームとゼッケンを着用し整列をしてください。

会場使用上の注意

- 1 昼食をとられる場合は、2階観覧席でお願いします。
- 2 応援の保護者等は1階へは降りられません。入館および退館は2階入口からお願いします。
- 3 練習会場では譲り合ってください。すでに試合が終わっている選手の練習は禁止します。

1 階

開会式レイアウト

